

## WG 活動報告

### 2. 急性骨髄性白血病(AML)【成人】

#### ① WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
<b>責任者：高見 昭良</b>	金沢大学附属病院	輸血部・血液内科
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
増岡 和宏	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	血液内科
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
藤田 浩之	横浜市立大学附属病院	リウマチ・血液・感染症内科
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
田口 潤	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
田中 正嗣	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・第一内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson Cancer Research Center	Infectious Disease Division
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
鍬塚 八千代	Medical College of Wisconsin	Center for International Blood and Marrow Transplant Research
宮本 敏浩	九州大学病院	血液腫瘍内科(第一内科)
高田 覚	済生会前橋病院	血液内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
石山 謙	東京都立大塚病院	血液内科(輸血科)
太田 秀一	札幌北楡病院	血液内科

#### ②2011 年末時点で承認された研究、及び業績一覧

「AML 患者に対する RIST の有用性に関する研究-骨髄移植と末梢血幹細胞移植の比較-」 PI: 金森 平和
<b>学会発表・論文業績:</b> 未発表・執筆中
「フィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍から発展した二次性急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の解析」 PI: 高木 伸介
<b>学会発表・論文業績:</b> 未発表・執筆中
「成人 AML に対して iv Busulfan を用いた移植前治療による自家造血幹細胞移植の治療成績」 PI: 山下 卓也
<b>学会発表・論文業績:</b> 未発表・執筆中
「成人 AML に対して iv Busulfan を用いた移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI: 山下 卓也
<b>学会発表・論文業績:</b> 未発表・執筆中

「初回寛解導入不応・再発非寛解期の急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後解析」 PI:横山 洋紀
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「各染色体分類における急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後の比較」 PI:横山 洋紀
学会発表・論文業績:横山洋紀他 第34回日本造血細胞移植学会総会(平成24年2月24日-25日) 大阪国際会議場 演題応募済み
「急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植後の再発リスク因子解析」 PI:矢野 真吾
学会発表・論文業績:Shingo Yano et al. 2011 ASH Annual Meeting(平成23年12月10-13日) San Diego 矢野真吾他 第34回日本造血細胞移植学会(平成24年2月24-25日) 大阪国際会議場
「AML 移植後再発に対する DLI の有用性と予後予測因子の解析」 PI:高見 昭良
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「第一寛解期 AML に対する緩和的前処置移植における低用量 TBI の必要性」 PI:瀬尾 幸子
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「第一寛解期 AML に対する自家造血幹細胞移植の有用性と予後予測因子の解析」 PI:藤田 浩之
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「AML-M6/M7 に対する造血幹細胞移植」 PI:石山 謙
学会発表・論文業績:石山 謙他 第34回日本造血細胞移植学会総会(平成24年2月24日-25日) 大阪国際会議場 演題応募済み
「予後不良染色体異常(3 番染色体、5 番染色体、7 番染色体、11 番染色体の異常、複雑核型)を有する骨髄系腫瘍(AML および MDS)症例の移植成績」 PI:増子 正義
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「AML における MPO 陽性芽球比率が同種造血幹細胞移植成績に与える影響についての解析」 PI:田口 潤
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「多系統の形態異常を伴う AML (WHO 分類)における同種造血幹細胞移植についての解析」 PI:田口 潤
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「50 歳代の急性骨髄性白血病に対する前処置の検討」 PI:黒澤 彩子
学会発表・論文業績:未発表・執筆中
「60 歳以上の急性骨髄性白血病に対する同種移植の成績」 PI:黒澤 彩子
学会発表・論文業績:未発表・執筆中

### ③会議開催記録(2011年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2011/1/15	都立駒込病院別館	成人 AML WG 申請課題案を討議・調整し、一元化委員会への申請課題を決定した。データセットの取り扱いを中心に WG 内規を定めた。
2011/7/2	名古屋第一赤十字病院会議室	データスクリーニングや統計解析の方法・時期を検討、決定した。

### ④WG の今後の活動方針・抱負など

成人 AML WG は、臨床に直結する研究課題を積極的に提案しています。メンバーの自主性を重んじる一方、個別解析前から生物統計専門家の助言をおおぐなど、より精度の高い研究成果を目指した取り組みも行っています。造血細胞移植学会と会員のたゆまぬ努力によりまとめられた高品質の一元化データを用いて、臨床に役立つ良質のエビデンスを発信していく所存です。